

いぶり
北海道胆振地方中東部を震源とする地震による被害及び
消防機関等の対応状況（第10報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある）

平成30年9月6日（木）11時55分
消防庁災害対策本部
※下線部は前回からの変更箇所

1 地震の概要（気象庁情報）

- (1) 発生日時 平成30年9月6日3時8分頃
- (2) 震央地名 胆振地方中東部（北緯42.7度、東経142.0度）
- (3) 震源の深さ 37km（暫定値）
- (4) 規模 マグニチュード6.7（暫定値）
- (5) 各地の震度（震度5弱以上）
 - 震度6強 安平町
 - 震度6弱 千歳市
 - 震度5強 札幌北区、苫小牧市、江別市、三笠市、恵庭市、長沼町、新ひだか町
 - 震度5弱 函館市、室蘭市、岩見沢市、登別市、伊達市、北広島市、石狩市、新篠津村、南幌町、由仁町、栗山町、白老町
- (6) 津波 この地震による津波の心配なし

2 被害の状況

- (1) 119番通報の状況（消防本部から聴取）
 - ・千歳市消防本部：救助1件、救急10件
 - ・胆振東部消防組合消防本部：火災2件→1件鎮火、救助3件、救急多数
 - ・江別市消防本部：救助2件、救急7件
 - ・札幌市消防局：火災2件→鎮火、救助29件、救急112件
 - ・南空知消防組合消防本部：救急3件
 - ・苫小牧市消防本部：救助2件、救急14件
 - ・日高西部消防組合消防本部：救急2件
 - 他 119番通報多数
- (2) 人的被害
 - ・死者2名（むかわ町1、新ひだか町1）
 - ・重傷3名（苫小牧市2、北広島市1）
 - ・軽傷22名（千歳市5、恵庭市3、北広島市2、石狩市1、日高町2、函館市6、栗山町1、由仁町2）
 - ・程度不明98名（札幌市87、厚真町7、江別市4）
 - ・安否確認中30名（厚真町）
- (3) 建物被害（消防本部から聴取）
 - ・厚真町で土砂崩れによる家屋倒壊15件 その他の家屋倒壊2件
 - ・安平町で家屋倒壊6件
 - ・むかわ町で家屋倒壊5件
 - ・苫小牧市で家屋倒壊1件
 - ・千歳市で一部破損5件
- (4) 重要施設等の被害（消防本部から聴取）
 - ・室蘭市の石油コンビナート施設（新日鐵住金（株）室蘭製鐵所）で火災1件発生→10時26分鎮火 人的被害なし

3 避難指示等の状況（9月6日11時00分現在発令中のもの）

避難指示（緊急）

安平町 14世帯 18名

4 避難の状況

【開設避難所・避難者数】計 333 箇所、2,463 名

- ・むかわ町 13 箇所、646 名
- ・厚真町 13 箇所、555 名
- ・札幌市 226 箇所、563 名
- ・苫小牧市 47 箇所、321 名
- ・安平町 10 箇所、344 名
- ・白老町 8 箇所、6 名
- ・平取町 13 箇所、20 名
- ・新冠町 3 箇所、8 名

他 確認中

5 地方公共団体における災害対策本部の設置状況等

【北海道】9月6日 3時09分 災害対策本部設置

6 地元消防機関等の対応

道内応援を含めた消防機関（消防団員含む）により救助等の活動を実施
北海道及び札幌市消防局ヘリコプターにより情報収集活動を実施

7 緊急消防援助隊等の対応状況

- 9月6日 3時08分 消防庁長官から北海道知事に対し、緊急消防援助隊（指揮支援隊）の出動を求め
消防庁長官から、青森県知事、岩手県知事、宮城県知事及び秋田県知事に対し、緊急消防援助隊（統合機動部隊）の北海道への出動の求め
- 4時30分 札幌市消防局の指揮支援隊（部隊長）が出動
- 4時30分 消防庁から、千葉県、東京都、神奈川県及び新潟県に対し、緊急消防援助隊（指揮支援隊）の出動可能隊数報告及び出動準備を依頼
- 5時05分 宮城県の緊急消防援助隊（統合機動部隊）が、北海道に向け出動
- 5時15分 札幌市消防局の指揮支援隊（部隊長）が北海道庁に到着、活動開始
- 5時20分 岩手県の緊急消防援助隊（統合機動部隊）が、北海道に向け出動
- 5時40分 消防庁長官から、青森県知事、岩手県知事、宮城県知事、山形県知事及び埼玉県知事に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の北海道への出動を求め
- 5時53分 青森県の緊急消防援助隊（統合機動部隊）が、北海道に向け出動
- 5時55分 秋田県の緊急消防援助隊（統合機動部隊）が、北海道に向け出動
- 6時10分 岩手県の防災ヘリが、北海道に向け出動
- 6時10分 北海道知事から消防庁長官に対し、緊急消防援助隊の応援要請
- 6時15分 消防庁長官から、秋田県知事及び福島県知事に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の北海道への出動を求め
- 6時20分 消防庁長官から、東京都知事及び神奈川県知事に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の北海道への出動を求め
- 6時25分 東京消防庁の消防ヘリが、北海道に向け出動
- 6時30分 消防庁長官から、北海道知事及び宮城県知事に対し、緊急消防援助隊（指揮支援隊）の出動を求め
- 6時30分 消防庁長官から、青森県知事及び宮城県知事に対し、緊急消防援助隊の出動を求め
- 6時53分 埼玉県の防災ヘリが、北海道に向け出動
- 7時00分 青森県の防災ヘリが、北海道に向け出動
- 7時16分 山形県の防災ヘリが、北海道に向け出動
- 7時20分 横浜市消防局の消防ヘリが、北海道に向け出動
- 7時35分 宮城県の防災ヘリが、北海道に向け出動
- 8時50分 川崎市消防局の消防ヘリが、北海道に向け出動
- 11時10分 消防庁から、東京都に対し、緊急消防援助隊の出動可能隊数報告及び出動準備を依頼
- 11時20分 消防庁から、神奈川県に対し、緊急消防援助隊の出動可能隊数報告及び出動準備を依頼

8 消防庁の対応

- 9月6日
- 3時08分 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部を設置（第3次応急体制）
 - 3時10分 震度5弱以上を観測した北海道に対し適切な対応及び被害報告について要請
 - 4時45分 消防庁職員2名を北海道庁へ派遣を決定
 - 4時45分 消防庁職員2名を胆振東部消防組合消防本部へ派遣を決定
 - 5時00分 消防庁職員1名を丘珠空港へ派遣を決定
 - 7時30分 関係閣僚会議に総務大臣が出席
 - 7時40分 消防庁職員5名が千葉市の消防ヘリで北海道に向けて出発
 - 9時45分 消防研究センター職員2名を現地へ派遣を決定

問い合わせ先
消防庁災害対策本部 広報班
TEL 03-5253-7513
FAX 03-5253-7553